

CTP 現像機 連休時の停止時間について

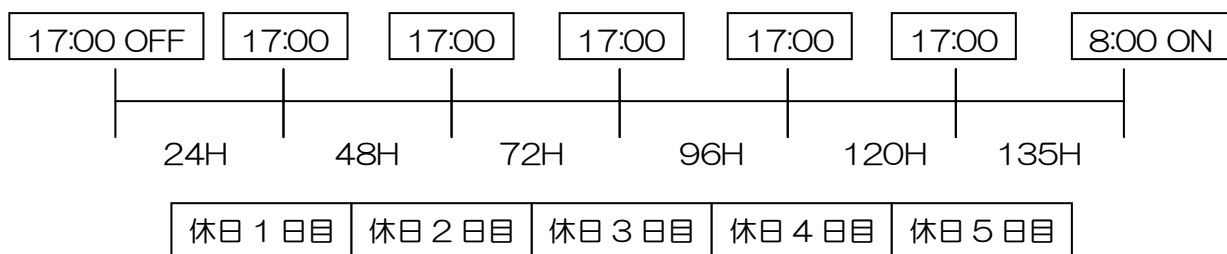
XP-1310R / XP-940R

停止時間制限は「ロングライフ」「通常」により異なります

・ロングライフ設定の場合（液交換周期 6 カ月設定）

停止時間制限 138 時間

例えば 5 連休の場合

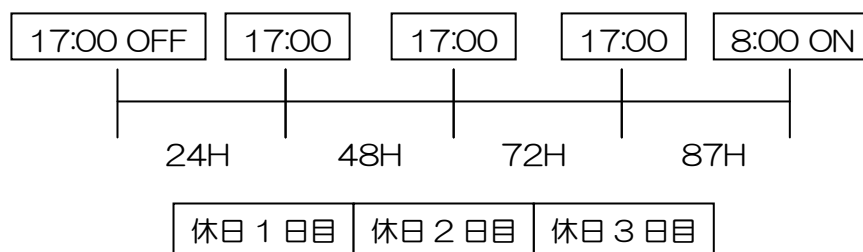


上図のように休日前の終業が 17:00、休日明け 8:00 に運转入れた場合、停止時間は 135H で、停止時間制限内となります。

・通常設定の場合（液交換周期 3 カ月設定）

停止時間制限 90 時間（LP1310H2,LP940H2 も同様）

例えば 3 連休の場合



上図のように休日前の終業が 17:00、休日明け 8:00 に運转入れた場合、停止時間 87H で、停止時間制限内となります。

超えた場合は「ソロソロエキコウカンヲシテクダサイ」の表示が出ます。

連休前に液を抜き、内部洗浄後に水を張り、休み明けに新液を仕込むのがベストですが、液交換周期や、仕事の都合もあり実施できない場合は、以下の方法で回避が可能です。

回避方法：停止時間制限を超えないよう、連休中に一度電源を入れ、「シヨリ OK」にする。

一度立ち上げることで、停止時間がリセットされます。

「シヨリ OK」になれば、通常通り運転を OFF します。

・停止時間を超えた場合、または処理期間 6 か月、3 か月のそれぞれ 80% に達した場合は、休み明け起動時に

「ソロソロエキコウカンヲシテクダサイ」のメッセージが出ます。

その場合、すぐに交換する必要はなく、仕事の都合を見て液交換をお願いします。

ウィークリータイマー設定で、無人で起動することは絶対におやめください。ヒーター等発熱部品を使用しているため、火災の恐れがあり大変危険です。

また、起動時に液感度エラー（E609、E614）等が発生した場合は、速やかに母液交換をお願いいたします。